

平成30年度

京都市立西院幼稚園教育方針

教育目標

心豊かに幼稚園生活を楽しみ、自律する子どもの育成

自律とは自己発揮と自己抑制の調和のとれた状態。

自己発揮は、子どものもつ可能性を十分に発揮することと考えます。そのためには、幼稚園生活の中で、子どもなりにめあてをもって遊んだり、生活したりできること、そのめあてが達成できた充実感を味わうこと、そして、自分に自信をもつことが重要と考えます。

自己抑制は、他者とのかかわりを通して、葛藤体験をする中で、自分の気持ちを調整し、相手の立場に立って考え行動したり、決まりの必要性や重要性を理解し行動したりする力と考えます。

この両輪のバランスを大事にして保育実践に努めていきます。

目指す子ども像

◎主体的に遊ぶ子ども

自分の思いを表情や言葉で表し、周囲の環境にかかわり、創造して遊ぶ子ども

多様な経験を通して、満足感や達成感を味わいながら、自信をもってあきらめずにやり遂げようとする子ども

◎友達と共に楽しむ子ども

身近な人との信頼関係を基に自分に自信をもった子ども

人に対する思いやりや優しい気持ちをもった子ども

人とのかかわりを深め、自分の気持ちの調整ができる子ども

◎望ましい生活習慣を身につけた子ども

早寝、早起き、朝ごはんを基本に、幼児期に望ましい生活習慣を身につけた子ども

自分のことは自分でしようとする子ども

戸外で遊ぶことを楽しみ、体を動かす爽快感を体験し、自ら身体を動かそうとする子ども